

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)

【公開番号】特開 2004-145338 (P2004-145338A)

【公開日】平成 16 年 5 月 20 日 (2004.5.20)

【年通号数】公開・登録公報 2004-019

【出願番号】特願 2003-358123 (P2003-358123)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

B 4 1 J 2/52 (2006.01)

H 0 4 N 1/405 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/01 S

B 4 1 J 3/00 B

B 4 1 J 3/00 A

H 0 4 N 1/40 B

H 0 4 N 1/40 D

H 0 4 N 1/46 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 13 日 (2006.10.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

黒色のみでマークされるように要求された印刷出力媒体上のピクセル位置を識別し、
識別されたピクセル位置に黒色を電子写真印刷し、

識別されたピクセル位置のうち、少なくとも 20 パーセントのオン・ピクセル母集団と
約 20 パーセントより少ないトナー転写効率とをもつ非黒色カラーピクセルの基準パター
ンのオン・ピクセルに対応するサブセットのピクセル位置の各々にのみ非黒色カラーを電
子写真印刷すること、
からなり、前記基準パターンの非黒色カラーピクセルの各々は、少なくとも 1 つの非黒色
カラーのものであり、ピクセル位置に対する少なくとも 1 つの非黒色カラーは、前記基準
パターンの対応する非黒色カラーピクセルの少なくとも 1 つの非黒色カラーによって定め
られ、

それにより、非黒色カラーピクセルの基準パターンのオン・ピクセルに対応する識別さ
れたピクセル位置のサブセット以外の識別されたピクセル位置に、非黒色カラーではなし
に黒色のみが印刷されることを特徴とする印刷方法。

【請求項 2】

前記基準パターンは、約 20 パーセントから約 60 パーセントまでの範囲内のオン・ピ
クセル母集団と約 20 パーセントより少ないトナー転写効率とを有する非黒色カラーピク
セルの基準パターンからなることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記基準パターンは、確率論的なハーフトーンスクリーンから得られることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記基準パターンは、分散ドットハーフトーンスクリーンから得られることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記非黒色カラーピクセルの基準パターンは、実質的に分離された非黒色カラーピクセルのパターンからなることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記非黒色カラーピクセルの基準パターンのオン・ピクセルの各々は、多くとも 1 つの非黒色カラーからなることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記非黒色カラーピクセルの基準パターンは、複数の相互排他的な単一カラー非黒色カラーピクセルサブパターンからなることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記非黒色カラーピクセルの基準パターンは、複数の単一非黒色カラーサブパターンからなることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。